

春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会 会議録 令和7年度第2回

会議概要	
日時	令和7年10月28日（火曜日）午後6時30分から午後7時40分まで
場所	旭川市春光台公民館(旭川市春光台3条3丁目4-14)
出席者	委員（15名、正副会長以外は50音順） 菊地会長，小原副会長，伊林委員，上森(茂)委員，上森(仲)委員，大久保委員 佐藤委員、浜崎委員，早川委員，福屋委員，水野委員、宮上委員、横山委員 （欠席者 山本委員，吉井委員） 事務局（春光台公民館，3名） 若林館長，藤村指導員、高橋事務職員 事務局（市地域活動推進課，1名） 木下主査
会議の公開・ 非公開	公開
傍聴者の数	1名
会議資料	次第
	資料1 春光台・鷹の巣地域のまちづくり計画「地域ビジョン」

議事の内容

1 春光台・鷹の巣地域のまちづくり計画「地域ビジョン」について

【菊地会長】

※春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会では、今までに地域の課題等についての話し合いを進め、その課題を解決するために5つの実行委員会を立ち上げて活動を進めてきたが、春光台・鷹の巣地域の状況を今一度見直す機会として本日の会議を設定した。

※本日、資料として提出している「春光台・鷹の巣地域まちづくり計画」＝地域のビジョン＝に沿って、地域の特徴や資源、地域独自の活動等についての洗い出しを再度行うことによって、次年度からの活動に向けて春光台・鷹の巣まちづくり計画＝地域のビジョン＝を策定し、課題解決のためのアクションプラン等についての見直しを行っていきたい。

※本日の進行は、地域活動推進課木下主査に願いたい。

【事務局：地域活動推進課 木下主査】

※本日提案している資料はあくまでも参考資料であって、その通りに作成すべきというものではない。

※本日提案している資料を作成するにあたっては、仮想地域の状況についてまとめたものを参考にして、話し合いを進めていただければと考えている。

※本日会議では、委員の皆さんを2つのグループに分けて話し合いを進め、各グループで話し合った内容を交流する形で活動を進めていきたい。

※まず初めに、春光台・鷹の巣地域の特徴(自然環境、産業、交通)についてグループで話し合い、その後、出された内容について共有し、次の会議までにその内容についてまとめたものを委員の皆さんに提示したい。

【菊地会長グループの発表内容】

＜自然環境＞ ※緑が多い ※雪が多く雪解けが遅い ※坂が多い

＜産 業＞ ※大型商店の閉店が早い ※個性のある個人商店がある ※福祉村があって、福祉施設が多い

＜交 通＞ ※市街地へのバス路線が多いが、地域内の移動が不便である

【小原副会長グループの発表内容委員】

＜自然環境＞ ※水芭蕉の群生地がある ※丘陵地 ※広大な緑の公園がある

＜産 業＞ ※個人商店の減少 ※スーパーが2ヶ所 ※福祉施設が多い
※コンビニが多い(大手コンビニがそれぞれ2つずつ存在する)

＜交 通＞ 旭川駅までのバスが運行されている

【事務局：地域活動推進課 木下主査】

※2グループからの出された内容をまとめると

＜自然環境＞ ※公園が多い ※雪が多い ※坂が多い ※自然が豊か

＜産 業＞ ※個人商店の減少 ※魅力的な個人商店が多い ※大型商店の閉店が早い ※福祉村もあり、福祉系の施設が多い ※スーパーが2ヶ所 ※コンビニが多い(大手コンビニが2店舗ずつある)

＜交 通＞ ※街に出るバスの便はよいが、地域内の交通に関する整備が十分にされていない

＜そ の 他＞ ※学校との連携が強い(幼稚園から高専まで)

【事務局：地域活動推進課 木下主査】

※1 ページ(3)の春光台・鷹の巣地域の人口の部分で、記載されている内容以外にデータとして知りたい内容があればお教えいただきたい。

【大久保委員】

※春光台・鷹の巣地域における町内会の加入率については記載がないがどうなのか。

【事務局：地域活動推進課 木下主査】

※調べれば記載することは可能である。

【福屋委員】

※独居世帯の状況はどうなっているのか。

【事務局：地域活動推進課 木下主査】

※独居世帯の状況については、旭川市の把握状況について情報提供を受けることが難しい。

※上記の内容も含めて知りたい情報について書き込んでもらえれば、可能な範囲で調べておく。

※次に2ページ(4)の「きらり光る地域活動」について、市民委員会や社会福祉協議会のような全市的な組織の活動以外で、春光台・鷹の巣地域独自の組織や活動について、2つのグループで話し合いを行い、その内容について交流したい。

【菊地会長グループの発表内容】

※ふくふく家族の会の活動 ※フラワーロードの活動 ※春光台 SOS 安心ネットワークの活動
※学校の部活動へのコーチとしての参加 ※町内会で老人の集まりを企画・運営 ※未来プロジェクト
※個人で紙飛行機の指導 ※商工会 ※やどり木の丘コンサート ※福レンジャー
※療育園を中心とした春光台雪まつりの実施

【小原副会長グループの発表内容委員】

※春光台 SOS 安心ネットワーク ※未来プロジェクト ※畑づくりプロジェクト ※フラワーロード
※子ども支援事業 ※春光台子ども食堂 ※ハロウィンゴミ拾い活動 ※ローソク出せゴミ拾い活動
※春光台夏祭り ※鷹の巣フェスティバル ※雪まつり ※子育てサロン ※福レンジャー
※交通安全活動 ※夢あかり ※やどり木の丘コンサート ※雪あかりロード
※鷹の巣福祉村環境懇話会

【事務局：地域活動推進課 木下主査】

※2グループの発表をまとめると次のような内容が特徴的な活動になる。

※ふくふく家族の会(福レンジャー) ※やどり木の丘コンサート ※フラワーロード
※雪あかりロード ※ハロウィンゴミ拾い ※春光台 SOS 安心ネットワークの活動
※春光台雪まつり ※

※次回は2ページ(5)の地域支援マップの部分から話し合いを進めたいと考えているが、委員の方々には次の会議までに春光台独特のものがあれば考えてきてほしい。また、3ページの「3CHECK 春光台まちづくり推進プログラム」の見直しと「令和7年度からの取組」の部分の成果、課題、今後の部分を各実行委員会で振り返っておいていただきたい。

2 事業報告

① 子ども支援実行委員会

【菊地会長】

※今年度は11月の活動を残すだけとなっているが、懸案事項となっていた活動期間以外の平常時における登下校時の声掛けについて、小中学校のPTA 会長さんの協力によって、7名の方から協力をいただける旨の連絡を受けている。

※11月の会議で協力いただける7名の方にも参加をいただいて具体的なお話をしたいと考えている。

② 未来プロジェクト実行委員会

【福屋委員】

※5月17日のゴミ拾い「クリング」の活動については、100名近くの方に参加をいただいて無事に終了し

たが、予想以上に多くのゴミが出たことが課題となっている。

※上記の課題を踏まえた上で未来プロジェクトの会議については、12月15日に実施する予定であるが、今回の会議では、「VRを使った認知症疑似体験」なども予定している。

③ 畑づくりプロジェクト実行委員会

【小原副会長】

※4月から活動を開始しているが、9月には春光台の先人たちがどのような仕事や生活をしていたのかを学ぶために旭川市の兵村記念館を子どもたちと一緒に訪問した。

※残っている作物の収穫を今後終わらせる予定である。

④ 地域食堂実行委員会

【福屋委員】

※年間4回の開催を予定しているが、すでに3回の活動が終了している。

※8月17日の活動では、旭川市立大学江口ゼミの皆さんにお越しいただいてラーメンを提供していただいた。

※10月19日の活動では、北海道水産物荷主協会から数の子と鰯の提供をいただいた。

⑤ 送迎サービス実行委員会

【宮上委員】

※7月と10月に会議を開催し、送迎サービス事業をどのように進めていくかについての話し合いを行ったが、既存の交通機関と重複してはいけない、対象者をどうするか、人数等をどうするか、配車をどうするか、車両をどうするか、保険の問題、運転手の手配をどうするかなどについて検討をした。

※10月の会議では国土交通省の方にも来ていただいて情報提供をいただいたが、今後の方向性についての結論を出すにはまだ時間がかかる。

3 その他

合同研修会開催について

※地域活動推進課より、11月22日（土）開催の合同研修会について、案内があった。

次回開催日程

※次回の会議については12月の中旬を予定している。